©Hiroko Kojima

WINTER IN A VISION 2

喜多直毅クアルテット コンサート 2017

奈良: 5月27日〈土〉　尾道: 5月28日〈日〉　広島: 5月29日〈月〉　東京: 6月10日〈土〉

自由に、激しく空間を無尽に舞う弓、蛇腹。
圧倒的な才能で未知なる音を開拓するヴァイオリニスト喜多直毅が、オリジナル曲を奏でる四重奏団。
アルゼンチンタンゴの手法を基調としつつフリージャズ、即興音楽、
オルタナティヴロックなどの要素を融合した孤高のインストルメンタルミュージック。
壮絶たる重み、激しさ、そして美しさ。

SONG X JAZZ

SONG X LIVE 047

WINTER IN A VISION 2

喜多直毅クアルテット コンサート 2017

©Atsushi Yamaguchi

SONG X LIVE 047

NAOKI KITA QUARTETTE Tour 2017

奈良
5月27日〈土〉
奈良市ならまちセンター 市民ホール
開場 13:30　開演 14:00
前売り ¥3,500　当日 ¥4,000
予約・問合せ: 0744-24-3791
hokusonke@gmail.com（北村）

尾道
5月28日〈日〉
JOHN Burger & Cafe
開場 17:00　開演 18:00
料金 ¥3,000 + 1ドリンクオーダー
問合せ: 090-6288-5208（杉山）

広島
5月29日〈月〉
日本キリスト教団広島流川教会
開場 18:30　開演 19:00
前売り ¥3,000　当日 ¥3,500
学生前売り ¥1,000　学生当日 ¥1,500
予約・問合せ: 080-6326-4047
dfsxk910@ybb.ne.jp（黒田）

東京
6月10日〈土〉
求道会館（本郷）
開場 19:00　開演 19:30
前売り ¥4,000　当日 ¥4,500
予約・問合せ: violin@nkita.net（喜多）
［主催］喜多直毅クアルテット

詳細に関しては喜多直毅公式ウェブサイトをご参照ください。
URL: https://www.naoki-kita.com/2017-5
＊全公演、10歳以下のお子様のご入場は
お断りする場合がございます。どうぞご了承下さい。

［協力］株式会社ソングエクス・ジャズ

Profile

喜多直毅クアルテット

2011年、ヴァイオリニスト喜多直毅によって結成された四重奏団。演奏される楽曲はすべて喜多のオリジナル作品であり、その出自とも言うべきアルゼンチン・タンゴからフリージャズ、即興演奏、現代音楽まで、様々な要素を呑み込んで再構築された、比類なき音楽だ。4人のメンバーは、それぞれの楽器における国内屈指のタンゴ奏者と目されつつ、圧倒的な実力により、ジャンルを超えてシーンの最先端で活躍している。この4人においてこそ実現する超絶なる表現が、聴衆の気魂を揺さぶり、“ドゥエンデ”を呼び醒ます。

喜多直毅 Violin

『国立音楽大学卒業後、渡英し作編曲を学ぶ。その後アルゼンチンにてタンゴヴァイオリン奏者のFernando Suarez Pazに師事。タンゴからプログレッシヴロック、アラブ音楽、フリージャズを経て、近年は国内外で即興演奏やオリジナル楽曲を中心とした演奏活動を行っている。2011年よりメインプロジェクトとして喜多直毅クアルテットを開始。他に黒田京子(pf)とのデュオ、齋藤徹(cb)の企画への参加等。邦楽・韓国伝統音楽・現代舞踏とのコラボレーションも数多い。我が国に於いて最も先鋭的な活動を行うヴァイオリニストの一人として注目されている。』

北村聡 Bandoneon

関西大学在学中にバンドネオンに出合い小松亮太、フリオ・パネに師事。2011年ピアソラ五重奏団元ピアニスト、パブロ・シーグレルのアジアチームに選抜される。2014年B→C、2017年東京春音楽祭ミュージアムコンサートに出演。これまでに鈴木大介、舘野泉、波多野睦美、菊地成孔、小野リサ、夏木マリ、エゴ ラッピン、中島ノブユキ、リチャード・ストルツマン、東京交響楽団と共演。NHK「八重の桜」「あさが来た」、映画「そこのみにて光輝く」等様々な録音に参加、繊細な表現には定評がある。

三枝伸太郎 Piano

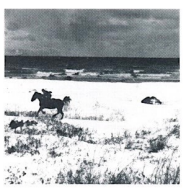
東京音楽大学大学院音楽科作曲専攻修了。2008年よりバンドネオン奏者、小松亮太氏のコンサート・ツアー、レコーディングに参加。2017年、日生劇場にて行われた「越路吹雪 三十七回忌 特別追悼公演『越路吹雪に捧ぐ』」では音楽監督を務める。また映画音楽の仕事として、「忘れないと誓ったぼくがいた」「空の境界」など。2014年、自身のアンサンブル三枝伸太郎Orquesta de la Esperanzaを結成、OTTAVA Recordsより1stアルバムをリリース。喜多直毅クアルテットでは内部奏法を含む美しくも時として激しい独特な奏法にて高い評価を得る。

田辺和弘 Contrabass

東京芸術大学音楽学部附属音楽高等学校を経て東京芸術大学を卒業。コントラバスを渡辺彰考、永島義男、ツォルト・ティバイに師事。オスバルド・ペリンジェリ、ビクトル・ラバジェン、ホセ・コランジェロ 、ウーゴ・パガーノなどのアルゼンチンのタンゴアーティストとも多く共演している。最近では齋藤徹とのベースアンサンブルに参加し、それ以来即興演奏を交えた音楽にも興味をもち、喜多直毅クアルテットにも参加。深くも鋭いボトムを支えている。

喜多直毅クアルテット
New Album　2017年5月発売決定!

WINTER IN A VISION 2
SONG X 049
価格: 2,500円＋税
New!



WINTER IN A VISION
PMMG 1001 [SONG X 023]
価格: 2,500円＋税